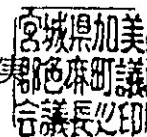


色 議 第 4 4 0 号
令和6年12月16日

色麻町長 早 坂 利 悦 殿

色麻町議会議長 天 野 秀 第



議会懇談会における町政への意見の送付について

平素より町政の運営にご尽力いただき、誠にありがとうございます。

また、日頃より町議会の運営に際し、多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、令和6年11月18日に開催した議員全員による議会懇談会につきましては、NPO法人ルネッサンスファクトリーの皆さま13名に参加をいただいたところです。参加いただいた皆さまからは、貴重な意見が出され、議会としても活動の中で応えていかなければならないと考えているところであります。

その中で町政に対する意見も数多く出されましたので、今後の町政運営にご活用いただきますよう別添のとおり送付させていただきます。

色麻町議会事務局 遠藤、大泉、竹荒
TEL 0229-65-2157
FAX 0229-65-2685
Email gikai@town.shikama.miyagi.jp

色 議 第 4 4 0 号

令和6年12月16日

色麻町教育委員会

教育長 千葉 律 之 殿

色麻町議会議長 天 野 秀 実



議会懇談会における町政への意見の送付について

平素より町政の運営にご尽力いただき、誠にありがとうございます。

また、日頃より町議会の運営に際し、多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、令和6年11月18日に開催した議員全員による議会懇談会につきましては、NPO法人ルネッサンスファクトリーの皆さま13名に参加をいただいたところです。参加いただいた皆さまからは、貴重な意見が出され、議会としても活動の中で応えていかなければならないと考えているところであります。

その中で町政に対する意見も数多く出されましたので、今後の町政運営にご活用いただきますよう別添のとおり送付させていただきます。

色麻町議会事務局 遠藤、大泉、竹荒

TEL 0229-65-2157

FAX 0229-65-2685

Email gikai@town.shikama.miyagi.jp

議会懇談会 各意見集約表

①テーマ「これからの色麻町の進むべきあり方」

分類	意見者	意見内容
観光	議員	P R がへたくそ。
		自然と共生する町。
		自然を活かした観光の推進。
		色麻の地にリニアを通したい。
	町民	何でもカップ！！を売りにする！
		船形山をもっとアピール！！（子ども達にも知識を）
		かっぱの湯の良さをもっと P R。
		魅力の発信。
		色麻の良いところの発信が少ないのでは。
		町内テーマパーク。
		「なにもない」を武器にする。
		「行ってみたい」→「泊ってみたい」→「住みたい」
		ジニー先生→夕やけに感動（あたご山から見た風景 5月の田植え後）空きの晩秋の風景
		しかまのよさをいかす（広い、きれい、かっぱ）。良いところが活かしきれていない。
教育	議員	古いことを大切にする。（伝統文化とか、精神とか）
		資源活用をもっと考えるべき。
		加美農高を全国、世界的な農業高校にしたい。
		加美農高の利用法について 広大な敷地、動物、全国から生徒を集める。
		風景的に良い町なので活かしていきたい。
		加美農高との連携
	町民	多様な進路実現。
		個々の能力が生かせる町。
		伝承の継承。
		先生方を守れる。体制作り。（サポート体制）
		公民館と民間教育の連携。
		教育と子育てに前向きな町。
		かっぱの歴史がある。星がきれいな空をしているよ。歴史めぐりコースを作って人を呼び込む。
		加美農高の寮を活用して生徒を全国から募集する。

		加美農業高等学校への発展を手伝う！！人間教育の場にしたい！！土日も寮生活を続けられる。
子育て	町民	水場がほしい。（子ども達が遊べる）
		公園・プールの設営。
		こども達が幸せになる未来を。
		孤育てにならないまちづくり
		子育てがしやすい町。
		自然の中で子を育てていくこと。
		多くの子どもたちが外で遊ぶ町づくり。
産業	議員	農業・高齢化での稲作の後継者対策について。
		産業振興を図るべき。
		農業後継者の育成（農地の維持）
	町民	起業する若者への経済支援。
		産業の創設。
		後継者マッチング。
		地産地消のバイキングレストラン。
		通り過ぎない。寄って行ける町。
		道の駅しかまの建設（ドッグラン）
		「ふるさと」のあとは何もないのか。
		野菜・みそ・つけもの後継者不足。
		仕事 農業？観光？
		地産地消。
		近き者は喜び、遠き者は来たる。〈論語〉
		吸引人口を増やす。活性化。
		新しいビジネス拠点の創出。
住民	議員	人材育成リーダー作り。
	町民	住民団体の待遇をもっと手厚く。
		社会参加が健康寿命を延ばす。
		町の活気は住民が作る。その代表的なのが住民団体。
		まちづくりセンター 横のつながり、助成金、自主的活動
		自治できる地区、権利委譲
		顔の見える地域
		災害が少ない地域だね！！皆さん来て住んでください！
女性	議員	女性が活躍する町。
	町民	女性が無理なく活躍できる環境を。
人口	議員	交流人口を増やす取り組み。
		コンパクトシティー化。
		町の人口減対策が必要。
		人口減対策。

	町民	空き家の活用。
		子ども達がもどりたくなる町。
		地盤の固い町＝災害に強い町。
		人口減少、若い人の活躍の場？
		交流人口を増やすとりくみ。
		農業交流。
		移住する人が増える。魅力を出せる。町に（情報発信）
		人材シェア 定住を前提としない。関係人口づくり。
		人口UP！！
		地域おこし協力隊の有効活用。
その他	議員	何とかしたい。
	町民	思い切ったことをしていく。

議会懇談会 各意見集約表

②テーマ「いま、町民が議会に求めるもの」

分類	意見者	意見内容
議会	町民	これ以上新しい箱ものは作らないで！！（今あるものを利用）
		町政が近い。
		広報しかま、広報議会 配布不要 オンライン
教育	町民	青少年による住民投票（主権者教育）
		子供議会の復活！！
		給食費を無償化にして。
産業	町民	えごま以外の農産物は。
		エゴマはもうたくさん。
		農産物（加工品）認定 （例）大崎耕土認定マーク
		安定して農家のできるしくみづくり
		子牛の里づくり。
住民	町民	見える化（顔の）
その他	町民	大村分校跡地どうなっている？